

公募型プロポーザル審査の選定結果について

地方独立行政法人大阪市博物館機構
大阪市立自然史博物館

1. 案件名称
大阪市立自然史博物館子ども向け普及教育事業（ワークショップ）業務委託
契約期間：契約締結日から令和9年3月31日まで
2. 審査委員会の開催日及び開催場所
開催日：令和5年12月25日（月）
開催場所：大阪市立自然史博物館 会議室
3. 選定した受注予定者
特定非営利活動法人大阪自然史センター
4. 選定委員（順不同、敬称略）
奥山清市（市立伊丹ミュージアム 館長）
青木加苗（和歌山県立近代美術館 学芸員）
宮元正博（池田市立歴史民俗資料館 学芸員）
5. 審査を行った事業者
1者

6. 評価基準及び審査結果（選定員の評価点の合計点）

評価項目	評価基準	配点	A社
基本構成	子ども向け普及教育事業の基本的な考え方の企画性・独自性	45点	38点
	年間を通じた子ども向け普及教育事業のテーマの構成力	45点	34点
	子ども向け普及教育事業の計画性・実現可能性	30点	27点
	法人としての長期継続契約の業務履行能力及び経済基盤	30点	24点
企画・デザイン	目的に沿った子ども向けの企画か	90点	76点
	目的に沿ったチラシデザインか	30点	27点
経費の妥当性	積算内訳とその根拠が明快で妥当性があるか	30点	20点
合計		300点	246点

※プロポーザル方式により公募を行ったが、応募が1者のみであったため、当該業者を契約候補者とするについて、有識者会議で検討し、各委員の合議により適格であると判断し、契約の相手方として選定した。

7. 審査結果

審査の結果、評価の合計点が最も高かった、特定非営利活動法人大阪自然史センターを本業務委託の受注予定者として選定する。